

HOT

コミュニケーション

## 閉校式で校舎に別れ

3月25日に東裏小学校で記念碑の除幕式と閉校式が行われました。同校は、明治34年に地元の方の教育にける情熱で東裏簡易教育所として開校し、105年間に延べ1,399名の卒業生を送り出してきました。記念碑には、「豊かな大地に夢実れ東裏の子」と碑文が彫られ、児童と地域の方が手を取り合って除幕しました。続いて行われた閉校式では、児童が長年にわたり東裏地域と共に歩んできた校舎へ感謝の気持ちを込めて「お別れの歌」を発表し、校舎へ別れを告げました。

4月からは、当別小学校で新しい仲間との学校生活が待っています。

## 思い出を胸に卒業式



3月は、町内の保育所、幼稚園、小中学校、高校などで卒業式、卒園式が開催されました。

児童生徒は、父母や先生が見守る中、卒業証書を受け取り、学校生活の思い出を振り返っていました。4月からは、希望を胸に新しい生活をスタートします。



# 広 告

当別開拓の歴史を学ぼう



当別開拓の歴史を振り返り、当時の生活を体感してもらおうと当別町歴史ボランティアが主催して「当別町開拓の歴史の軌跡」をテーマに展示会を開催しました。

会場のふれあい倉庫には、開拓期から昭和時代に使われていた、のこぎりや鋤などの農耕具や蓄音機のほか、昭和30年代当時の商店街の様子や水害との戦いなど、まちの歴史をたどるパネルが展示されました。来場者は、ひとつひとつの展示に足を止めながらじっくりと見ていました。(2月29日)

社会貢献賞(自治貢献賞)を受賞

受賞者 堀 梅治さん(藤岱町)



堀梅治さんは、昭和42年5月から平成19年4月までの40年間、当別町議会議員として文教厚生常任委員会などの各種常任委員会委員長や北石狩衛生施設組合議員、農業委員などを歴任し、当別町の振興発展に大きく貢献してきました。この功績が認められ、3月3日に開催された表彰式において高橋はるみ北海道知事より社会貢献賞を授与されました。



広 告